

私立大学図書館協会 2015年度西地区部会第1回役員会議事要録

<敬称略>

1. 日時：2015年6月11日（木）15：30～16：55
2. 場所：都ホテル4階「桔梗の間」
3. 出席：12校25名

(敬称略)

役員名称	大 学 名	職 名	氏 名
会長校	東洋大学	図書館長	青木 辰司
		図書館事務部長	千葉 信一
		主任	高橋 紀之
監事校	立命館大学	図書館管理課長	谷口 心也
東海地区理事校	名古屋学院大学	課長	山田 義則
		課長補佐	中田 晴美
京都地区理事校	大谷大学	図書・博物館課長	山内 美智
阪神地区理事校	甲南女子大学	図書館事務長	柴山 晴江
中国・四国地区理事校	就実大学	図書館長	柴田 隆司
		図書館事務室長	能勢 常生
		図書館事務室長代理	黒瀬 知子
九州地区理事校	沖縄国際大学	図書館長	新垣 勝弘
		図書課長	金城 智子
		図書課長補佐	山城 篤男
総会当番校	九州産業大学	図書館長	渡邊 雄二
		事務部長	中尾 和弘
		事務室長	宮丸 由美子
研究会当番校	椙山女学園大学	図書館課主任	天野 由貴
前部会長校	愛知学院大学	館長	白石 浩之
		事務長	足立 祐輔
前監事校	広島修道大学	図書館次長	社家 彰夫
部会長校	福岡大学	館長	則松 彰文
		事務部長	井口 紀子
		医学情報課長	谷口 義和
		課長補佐	棚町 俊寛

議事に先立ち、部会長校 福岡大学図書館長 則松彰文、会長校 東洋大学図書館長 青木辰司、総会当番校 九州産業大学図書館長 渡邊雄二が挨拶を行い、引き続き、出席者全員が自己紹介を行った。議長として、部会長校の福岡大学図書館長 則松彰文が選出された。

## 議事

### I. 報告事項

#### 1. 2014年度西地区部会会務報告

前年度西地区部会長校 愛知学院大学（足立）より、配付資料（p.3～7）に基づき報告があった。

#### 2. 2014年度各地区協議会会務報告及び各地区研究会報告

東海地区：東海地区理事校 名古屋学院大学（中田）より、配付資料（p.8～13）に基づき報告があった。

京都地区：京都地区理事校 大谷大学（山内）より、配付資料（p.13～17）に基づき報告があった。

阪神地区：阪神地区理事校 甲南女子大学（柴山）より、配付資料（p.17～20）に基づき報告があった。

中国・四国地区：中国・四国地区理事校 就実大学（能勢）より、配付資料（p.20～22）に基づき報告があった。

九州地区：九州地区理事校 沖縄国際大学（金城）より、配付資料（p.22～25）に基づき報告があった。

#### 3. 2014年度 協会会務報告

会長校 東洋大学（千葉）より、配付資料（p.26～44）に基づき報告があった。

#### 4. 2015年度協会役員校、委員会および協会関連団体委員

会長校 東洋大学（青木）より、配付資料（p.45～47）に基づき報告があった。

#### 5. その他

##### ○これからの学術情報システムの在り方について

議長より、協会関連団体のひとつである、「これからの学術情報システム構築検討委員会」は、国立情報学研究所と国公立大学図書館協力委員会との連携・協力員会委で、当協会からは2名が委員として参加し、これまでに11回委員会を開催している。委員の選出母体である国公立の各協会に対し、正式に経過報告および内容報告は行われていなかったため、6月に開催される国公立の各協会・協議会において資料を提示し報告したいとの要請により、明日の総会では、「これからの学術情報システム構築検討委員会」の委員である立命館大学より、別紙資料に基づいて報告されとの説明があった。

### II. 協議事項

#### 1. 2014年度西地区部会決算（案）及び監査報告について

前年度西地区部会長校 愛知学院大学（足立）より、配付資料（p.48～50）に基づき説明され、引き続き、監事校 広島修道大学（社家）より、監査報告があり、承認された。

#### 2. 2015年度西地区部会事業計画（案）について

西地区部会長校 福岡大学（井口）より、配付資料（p.51）に基づき説明があり、原案通り承認された。その中で、今年の館長懇話会は役員会の意見交換会と同時開催するとの報告があった。

#### 3. 2015年度西地区部会予算（案）について

西地区部会長校 福岡大学（井口）より、配付資料（p.52）に基づき次のような説明があった。

今年度予算については、昨年度の西地区部会役員会で審議了承された内容をもとに予算編成している。収入の部で部会交付金は2014年度での加盟館数267校で計上している。支出の部では、2014年度予算からの変更点として、地区協議会交付金400,000円から900,000円と500,000円増となっている。理由として今年度限定で、1地区あたりの交付金を100,000円増額し180,000円としたためであり、その増額分の調整により、予備費が今年度は100,000円となっている。以上の説明により原案通り承認された。

上記の説明について、愛知学院大学（足立）より、過年度からの検討経過について説明を加えたいとの発言があり、議長より内容は2015年度予算における地区協議会交付金の100,000円増額に絞って説明するよう要請された。

愛知学院大学（足立）より、詳細は過年度の役員会議事録を読んでもらえば理解されると思うが、2015年度の地区交付金増額は2014年度第2回および第3回西地区部会役員会での各地区からの交付金増額の要望を踏まえた結果であり、増額は今年度のみで暫定的措置であるとの発言があった。これに関連して、九州地区理事校 沖縄国際大学（金城）より、九州地区協議会において次年度以降の対策について検討した結果、2016年度より加盟館から年会費5,000円を徴収することが決定したとの報告があった。また、中国・四国地区理事校 就実大学（能勢）より、次年度以降も今年度と同額の地区交付金の予算計上が要望されたが、議長より各地区の状況が異なる中で一律に交付額を増額することは認められない、まずは各地区がそれぞれの財務事情に合わせた事業計画を作成すべきであると認識しており、この件については、一旦、増額前に戻し、改めて各地区の活動状況や財務事情を検証したうえで総合的に判断すべきとの考えを示された。

#### 4. 2015年度西地区部会研究会の開催概要（案）について

開催当番校の椋山女学園（天野）より、配付資料（p.51）に基づき「学習環境としての図書館に必要な学修支援とは何か？」をメインテーマとして開催するとの説明があり、原案通り承認された。

### III. 承合事項

議長より広島経済大学図書館から提案のあった「電子書籍購入に伴う会計処理について」を採用しており、明日の総会で提案校より回答結果を含めて報告していただくことにしているとの説明があった。

### IV. 確認事項

#### 1. 2015・2016年度西地区部会役員校について

西地区部会長校 福岡大学（井口）より、配付資料（p.53）に基づき説明があり、確認された。

#### 2. 2015・2016年度西地区部会当番校について

西地区部会長校福岡大学（井口）より、配付資料（p.53）に基づき説明があり、確認された。

#### 3. 2015年度西地区部会関連行事日程について

西地区部会長校福岡大学（井口）より、配付資料（p.54）に基づき説明があり、確認された。

#### 4. その他

西地区部会長校 福岡大学（井口）より、配布資料（p. 55～56）に基づき確認があり、各地区理事校へ2019年度以降で未確定の役員校・当番校の推薦依頼があった。

以上